

経営比較分析表（令和5年度決算）

兵庫県加東市 加東市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	16	-	ド訓	救輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
39,681	9,954	第2種該当	-	10:1

※1 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療

※2 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

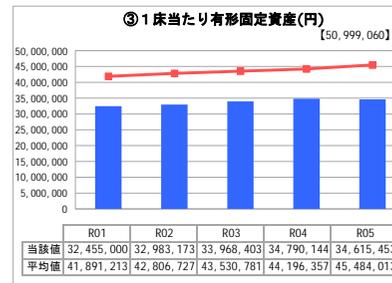
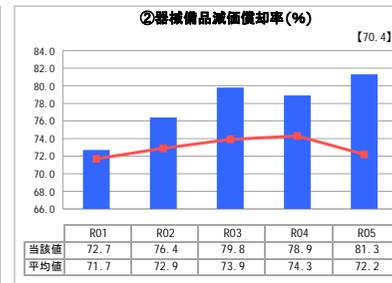
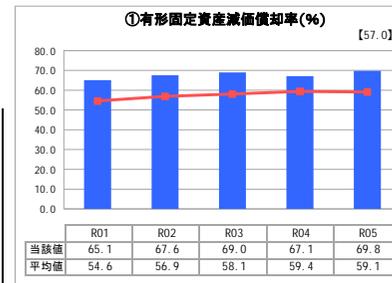
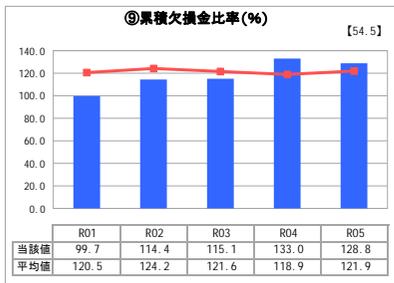
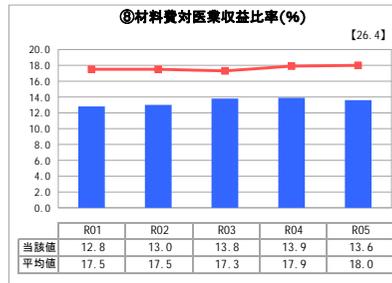
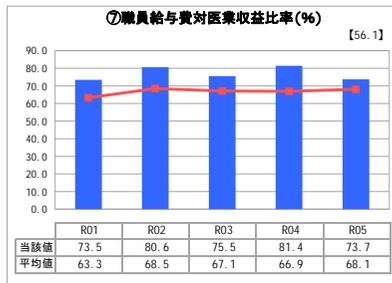
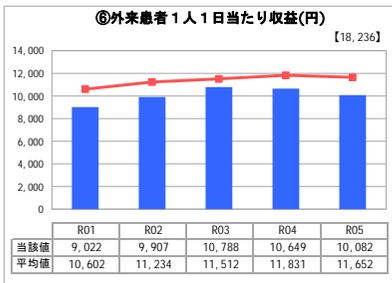
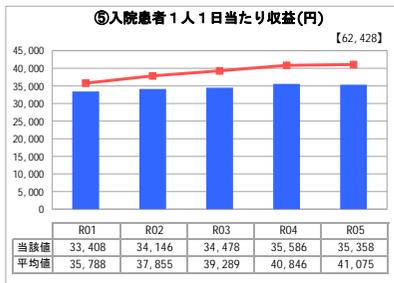
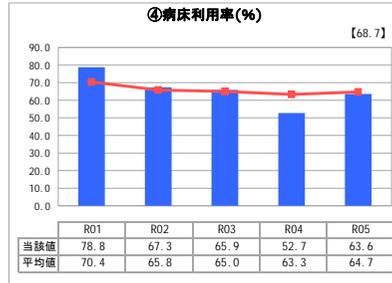
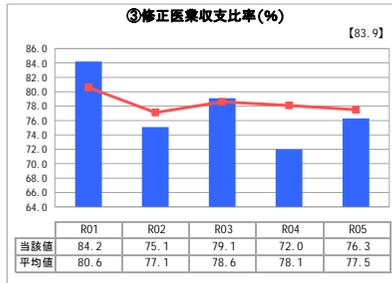
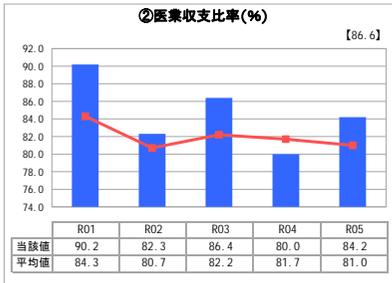
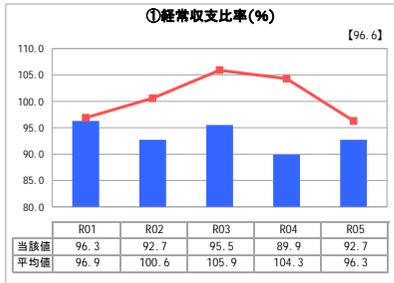
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
139	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	139
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
117	-	117

グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）

【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の役割・ネットワークをきむ)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

当院は、急性期医療と回復期医療（地域包括ケア病棟）の機能を有し、北播磨圏域内の医療機関と機能分担を図りながら、地域の開業医及び訪問看護や介護施設などからの入院依頼に対応しています。

また、付帯事業として運営する介護老人保健施設ケアホームかとう及び加東市訪問看護ステーションの機能を活用し、地域包括ケアシステムの中核を担う医療機関として、在宅療養の支援を積極的に行っています。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

医療圏内での機能分担により、主に軽症患者に対する医療を担っており、患者1人1日当たり収益及び材料費対医業収益比率は比較的低い値で推移しています。令和4年度に大きく低下した病床利用率は、令和5年度はほぼ平均値まで回復し、これに伴い医業収益が増加したことから、医業収支比率は平均値を3.2ポイント上回る状況となりました。

経常収支比率については、平均値に減少傾向がみられるなか、医業収益の増加により数値は改善しましたが、まだ平均値を下回る状況です。

2. 老朽化の状況について

経営状況により長年施設設備投資を必要最小限としていた影響から、有形固定資産減価償却率、器械備品減価償却率共に平均値を上回る状況となっています。

特に建物については、大部分が建築後40年以上経過し、老朽化が進んでいる状況ですが、計画的に維持改修を進めるなど、医療機器の更新と併せて医療提供環境の充実に努めています。

全体総括

新型コロナウイルス感染症の影響等による入院患者数が減少する厳しい状況から、少しずつ回復しています。

計画的な施設設備の改修及び医療機器の更新等医療環境の充実を図るとともに、経営健全化基本計画に基づく市民の需要に応じた医療・介護サービスの提供及び常勤医師の確保による病床利用率の向上等経営課題の解決に向けた取組を進め、経営の健全化に努めます。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。